

水産物の市況について(平成26年10月及び11月)

—東京都中央卸売市場における平成26年10月(平成26年9月21日～10月20日集計)の市況と、
平成26年11月の市況見通し(前月との比較)—

I 平成26年10月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計)は前月並みとなり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は前月と比べ横ばいに推移しました。

II 平成26年11月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

入荷量は前月と比べ減少すると見込まれ、卸売価格は強含みに推移すると見込まれます。

「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

全体では入荷量は前月並みと見込まれるものの、原料向けの入荷量が引き続き少なく引き合いが強いことから、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや増加すると見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれるものの、卸売価格は現在の価格が高いことからやや弱含みに推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

入荷量は前月と比べ減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「さんま(生鮮品)」

入荷量は前月と比べ減少すると見込まれるものの、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	10月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
26年	44	916	44	933	39	989
前年	45	858	45	888	41	883

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	10月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	317	75	53	59
さけ・ます(平均)	829	99	102	132
(ぎんざけ塩蔵品)	930	100	129	139
(あきさけ塩蔵品)	731	100	111	135
(ときさけ塩蔵品)	872	100	106	108
(べにざけ塩蔵品)	1,074	100	105	111
(さけ類冷凍品)	801	100	99	138
さば(生鮮品)	563	125	109	124
するめいか(平均)	449	94	89	102
(生鮮品)	455	92	84	99
(冷凍品)	434	100	102	114
あじ(生鮮品)	786	131	133	150
まぐろ(冷凍品)	1,466	104	108	108
(めばち冷凍品)	1,072	103	108	108
(きはだ冷凍品)	1,014	106	108	101
(くろまぐろ冷凍品)	3,913	95	102	113
(みなみまぐろ冷凍品)	2,125	98	103	99
かつお(生鮮品)	1,058	169	118	150
さんま(生鮮品)	372	83	96	112

注1:品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2:10月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成21年～25年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティックサーモンが含まれる。

注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6617 岡野、原、安井

直通 03-3591-5612